

SCIENCE
2020

思索と創造のワンダーランド

新しい価値を生み出すことは、期待に応え、満足を生み出す創造的な活動です。すべての人々が、積極的に新しい価値創造に挑戦することで、私たちの未来は明るくなります。しかし、価値創造の方法はこれまであまり教えられてきませんでした。

皆さんは、それぞれの学部や研究科でさまざまな価値を学ぶと思います。しかし、それを社会に対して創造するには、専門知識だけでなく、柔軟な思考力や俯瞰力そして少しの勇気を身につける必要があります。

バリュースクール(V.School)は、そのための「思索と創造の場」を提供することで、皆さんがすでに持っている価値を創造する力を引き出すチャンスを提供します。V.Schoolは、いつでも皆さんに門戸を開いているので、是非一度見に来てください。

神戸大学バリュースクール長
國 部 克 彦



Place

建築学専攻の学生がデザイン

V.Schoolは、神戸大学六甲台第2キャンパスの最も南西に位置する眺望館の1階にあります。ここは、本学の工学研究科建築学専攻の11名の学生がデザインしました。隣の人が透けて見えるように空間を区切ることで、人と人の関わり合いが自然と生まれるようにしています。いつでも立ち寄ってみてください。



神戸大学の学生であれば誰でもV.Schoolへ参加できます。入校希望者は、ホームページから登録をしてください。

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
六甲台第2キャンパス 眺望館
TEL: 078-803-5113
EMAIL: value-pr@office.kobe-u.ac.jp

<http://www.value.kobe-u.ac.jp/>
[value_kobe](https://twitter.com/value_kobe) [value_kobe](https://www.facebook.com/value.kobe/)
<https://www.facebook.com/value.kobe/>



思索と創造のワンダーランド
神戸大学V.School

Vision

教わるのではなく考え抜く場

「価値」は人によって違います。各々の「価値」を見つけるために、教師が学生へ向けて講義をするのではなく、V.Schoolに集う人たちが共に問いを立てて考え抜くことを実践します。

情報ではなく気づきを得る場

教科書や論文、最新ニュースなどの情報は、ネットを探せばどこでも手に入ります。V.Schoolは、情報を提供するのではなく、物事を捉える視点を提案し、価値創造につながる気づきが生まれることを大切にします。

プランではなくプロトタイプの場合

考えたアイデアやコンセプトを具体的なカタチにすることはとても勇気のいることです。V.Schoolは、立案にとどまらず、実際にモノ・コトを創って、価値を実現しようとする人たちが協働していきます。

Students

V.Schoolでは、さまざまな学部・研究科の学生が学んでいます。令和3年3月1日時点の在籍者は89名(学部生68名、大学院生21名)です。

Curriculum

V.Schoolは、皆さんの価値創造能力を育てるために、次のカリキュラムを用意しています。単位科目ではなく、自由に学ぶための科目です。

- ・価値創造講義
価値の創発と設計を中心に講義形式で学びます。
- ・価値創造PBL(Project Based Learning)
アイデアの発見や課題解決の方法を実習形式で学びます。
- ・価値創造FBL(Field Based Learning)
フィールドに出てアイデアの試作・検証を通じて学びます。
- ・価値創造セミナー
V.Schoolの修了資格であるV.Diploma取得のための演習です。

授業は原則として、月曜日、火曜日、水曜日の5限に開講します。

Salon

価値の多様性と価値創造のフロンティアを幅広く議論する場として、原則として第二木曜日と第三木曜日の17時からサロンを開きます。サロン以外にも、価値創造に関する多くのセミナーを随時開催します。

Students' Voice

前野 一稀
農学部卒



僕は理系ですので、例えばSDGsや哲学といった分野には疎いですが、しかし大変重要で示唆に富んだ分野の話聞かせて頂きました。V.Schoolはその性格上、講義だけでは完結しません。むしろその講義を通じて何を学ぶか、という一番肝要な部分は学生に任されています。講義を受けるだけではSDGsという言葉がある、で終わってしまうでしょう。しかし心配いりません。V.Schoolには一緒に考えヒントをくれる学生、先生方が集結しています。一緒に考え、学ぶ仲間と出会えました。

黒澤 彩織
経営学部卒



V.Schoolとは全く新しい大学の機能であると思います。全く新しいものをつくるプロセスは、試行錯誤の繰り返しです。今まで出来合いの教育を受けてきた私は、教育・学問が今まさに作られているという状況を目の当たりにして初めて、全ての学問とは一つの思考のテンプレートであると気づくことができました。V.Schoolには、「価値創造教育」を作っては壊すダイナミズムがある一方で、その内部には、不思議とゆっくりとした時間が流れています。学生である私は、急かされることなく、時間をかけて自由に思索することができました。